

新型コロナウイルス感染拡大防止への取り組み

新型コロナウイルス感染拡大は、会津地域にも及んでおり、本記事作成時点で、収束の見通しは立っておりません。当事業所でも、手の消毒やマスクの着用、職場の換気などの徹底に取り組んでいます。また、納涼祭やOB会など毎年の恒例行事も、感染防止を優先し中止といたしました。感染が収束し、安心して事業活動やレク行事ができる日が来ることを心待ちにしています。最後になりましたが、感染した方の速やかなご回復を祈念しています。



＜受付にて入門手続き＞
来場者の皆様に、
手指消毒、検温に
ご協力いただいております



シートで感染防止対策



執務室に仕切り板を設置



各詰所に手指消毒

CX (Customer Experience) の最大化の研修

当社では、グループをあげて、CXの最大化に取り組んでいます。CXとは日本語で「顧客体験価値」と訳されます。従来の「いいモノを安く」という概念を超えて、自社の製品やサービスを通じてお客様に新しい体験をしてもらうことで、関係性を強めていこうという考え方であり、お客様の困りごとと一緒に解決していくこと、その有力な方法のひとつです。難しい概念ですので、まずは、考え方を理解する研修を行っています。従業員全員が自分のこととして理解できるよう、テキストの読み合わせをしたり、グループでディスカッションを行っています。

お客様に喜んでもらえる企業を目指して、これからも取り組みを行っていきます。



社員の手指消毒・マスク着用を徹底



研修会の様子



新型コロナウイルス感染防止のため、会場を分散させてリモートで研修を実施



2020年サークル活動発表会開催

8月24日、2020年度サークル活動発表会を開催しました。この発表会は、業務改善や品質管理への取り組みを発表するもので、今年は、製造3課の自主保全チームから3件、スタッフ部門2職場より2件、合計5チームから、改善活動の成果について発表を行いました。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年と比較して少人数での開催となりましたが、改善事例に対する意見交換の場と改善の視点を共有化する機会を作ることができました。

発表会では、アルミ切断品の生産性改善に取り組んだ、素材加工課第1切断職場『断チーム』が最優秀賞を受賞し、昭和電工グループサークル活動発表全社大会への参加を決めました。

今後も、サークル活動を通じて改善意識の向上に取り組んでいきます。



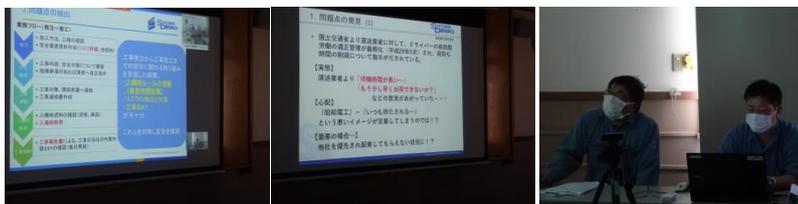
生産改善室藤井部長



発表会場の様子



発表者のみなさん
後列左から2番目:橋本社長



発表の様子

「刈払機取扱作業員特別教育」を活かして場内除草実施

喜多方事業所では、場内敷地を各職場毎に担当エリアを決め、従業員による場内美化に努めています。

場内の除草を実施するにあたり、刈払機の免許を持っていない従業員を対象に、社内「刈払機取扱作業員特別教育」を実施しました。特別教育は4回実施し、新規に40名が修了証を取得しました。過去の資格取得者と合わせると場内の教育終了者は200名を超える人数となります。

今後も、従業員全員で職場環境の向上に努めていきます。



5/21. 5/29. 6/11. 7/27 の4日間実施 特別教育の様子

発行元:昭和電工(株)喜多方事業所(総務G)
お問合せ先:福島県喜多方市市長内7840
電話:0241-22-1261

